平成25年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月2日

上場会社名　サッポロホールディングス株式会社　　上場取引所　東 札
コード番号　2501　URL　http://www.sapporoholdings.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 上條　努
問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション部長　(氏名) 小松　達也　TEL 03-5423-7407

四半期報告書提出予定日　平成25年8月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第2四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第2四半期	231,225	3.7	470	―	335	―	189	―
24年12月期第2四半期	223,043	16.0	△1,726	―	△2,461	―	△2,901	―

(注)包括利益　25年12月期第2四半期　9,264百万円　(―%)　24年12月期第2四半期　△558百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第2四半期	0.49	―
24年12月期第2四半期	△7.41	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年12月期第2四半期	601,112	140,062	22.8	350.34
24年12月期	597,636	134,946	22.1	336.60

(参考) 自己資本　25年12月期第2四半期　136,759百万円　24年12月期　131,795百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	―	0.00	―	7.00	7.00
25年12月期	―	0.00			
25年12月期(予想)			―	7.00	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年 1月 1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	512,000	4.0	15,300	6.1	14,000	2.3	5,500	2.0	14.05

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 ―社 (社名) 、 除外 1社 (社名) サッポロ飲料株式会社
(注)平成25年1月1日付にて、ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社とサッポロ飲料株式会社の合併を実施したことにより、サッポロ飲料株式会社が消滅したため特定子会社ではなくなり、ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社が新たに特定子会社となりました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期2Q	393,971,493 株	24年12月期	393,971,493 株
② 期末自己株式数	25年12月期2Q	3,604,978 株	24年12月期	2,418,030 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期2Q	390,873,563 株	24年12月期2Q	391,564,686 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料5ページ「1.当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 5
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 5
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 5
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 5
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 5
３．四半期連結財務諸表 …… 6
（１）四半期連結貸借対照表 …… 6
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 8
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 8
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 9
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 10
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 12
（５）セグメント情報 …… 12
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 14
（７）重要な後発事象に関する注記 …… 14

○第２四半期決算短信補足説明資料

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間（平成25年１月１日～平成25年６月30日）の日本経済は、金融緩和に対する期待感から、株価が持ち直す等の明るい兆しが見えつつあるものの、消費環境は依然不透明な状況にあります。

このような経済環境のもと、当社グループの売上高は、国際事業で北米及びベトナムにて売上数量が引き続き順調に前年同期を上回ったことや、外食事業で既存店売上高が前年同期を上回ったこともあり、大幅な増収となりました。なお、国際事業で前年に連結子会社となった米国のＰＢチルド飲料メーカー「シルバー スプリングス シトラス社」の損益項目の連結開始が前年４月以降であったことに加え、食品・飲料事業で「ポッカ エース マレーシア社」の損益項目を１月より連結開始したことも増収の要因となっています。

営業損益は、国内酒類事業で前年同期に対して販売費が減少したことや、国際事業の北米及びベトナムでの増収により、大幅な増益となりました。

その結果、連結売上高2,312億円（前年同期比81億円、４％増）、営業利益４億円（前年同期は17億円の損失）、経常利益３億円（前年同期は24億円の損失）、四半期純利益１億円（前年同期は29億円の損失）となりました。

なお、「ポッカコーポレーション社」と「サッポロ飲料社」との統合会社「ポッカサッポロフード&ビバレッジ社」が、当期より事業を開始しています。

以下、事業セグメント別の概況は記載のとおりです。当期より「国内酒類事業」で区分していました「サッポロ流通システム社」及び「食品・飲料事業」で区分していました「ポッカロジスティクス社」を「その他」の区分に変更しています。なお、「ポッカロジスティクス社」は、７月１日付にて「サッポロ流通システム社」との間で吸収合併を行い、消滅しています。

また、「食品・飲料事業」で区分していました「ポッカ フード シンガポール社」を「外食事業」の区分に変更しています。なお、「ポッカ フード シンガポール社」は、４月１日付にて「サッポロライオン シンガポール社」へ商号変更しています。

これに伴い、前年同期比較につきましては、前年数値を変更後セグメント区分に組み替えた数値で比較しています。

［季節性要因による影響について］

当社グループの業績は、国内酒類、国際、食品・飲料、外食の各事業の需要に大きな季節変動があります。このため、当第２四半期連結累計期間に含まれる第１四半期連結会計期間においては、売上高が他の四半期と比較して低くなる傾向があります。

【国内酒類事業】

ビール類総需要は、前年同期比99％に留まったものと推定されます。ジャンル別の売上数量では、ビールと発泡酒は微減、新ジャンルは伸びが鈍化したものの、引き続き前年同期を上回る需要となった模様です。

このような中で、国内酒類事業は、ビール類において主力ブランドへ経営資源を投下するとともに、新たな価値提案を積極的に行い、サッポロファンの拡大に努めました。また、ノンアルコールビールテイスト飲料やＲＴＤ（※）に成長の足がかりを求め、さらにはワイン洋酒や焼酎の基盤を強化して、商品多層化によるブランド価値向上に取り組んでまいりました。

ビール類では、エビスブランドにおいて、２月に数量限定発売した「薫り華やぐエビス」に続き、５月には「エビス プレミアムブラック」を新発売し、同ブランドの売上数量は前年同期を上回り伸長しました。また、新ジャンルでは、２月の「麦とホップ」「麦とホップ＜黒＞」のリニューアル発売に続き、４月に「麦とホップ＜赤＞」を数量限定発売し、お客様から多くの支持をいただきました。さらに、６月には世界初のプリン体0.00㎎を実現した「極ＺＥＲＯ（ゴクゼロ）」を新発売し、お客様から大きな反響をいただくとともに、売上数量も販売計画を上回る水準で好調に推移しています。その結果、ビールの売上数量では総需要の前年同期を上回り、ビール類合計の売上数量も総需要の前年同期並みに推移しました。

ノンアルコールビールテイスト飲料では、２月に「サッポロ プレミアムアルコールフリー」「サッポロ プレミアムアルコールフリー ブラック」をリニューアル発売し、ＴＶＣＭと連動した店頭販促やキャンペーンによる継続的な施策を展開しました。その結果、ノンアルコールビールテイスト飲料の売上数量は前年同期を上回り伸長しました。

ＲＴＤでは、「ノーベル製菓社」とのコラボレーションで“しょっぱい旨さ”を実現した「サッポロ 男梅サワー」を４月に数量限定発売し、ご好評をいただきました。また、伸長を続けるボトルＲＴＤ市場において、「バカルディ モヒート」ボトルを４月に新発売し、「バカルディ」ブランドの認知度アップとファンの拡大を図りました。

ワインでは、輸入ワインの重点商品である「イエローテイル」において、３月に新商品「イエローテイル ピンクモスカート」を発売し、ブランド力強化を図りました。また、国産プレミアムワインブランド「グランポレール」が引き続きご好評をいただきました。その結果、ワイン全体の売上高は前年同期を上回りました。

洋酒では、「バカルディ クラシックカクテルズ モヒート」をはじめとする 「バカルディ社」商品各種が、売上高の増加に寄与しました。

焼酎では、焼酎甲類乙類混和市場において、前年発売の「芋焼酎 こくいも」と「麦焼酎 こいむぎ」が引き続きご好評をいただき、売上高は前年同期を大きく上回りました。

以上の結果、国内酒類事業の売上高は1,205億円（前年同期比１億円、０％増）と増加したことに加え、販売費をはじめとしたコストコントロールにより、営業利益は１億円（前年同期は26億円の損失）となりました。

※ＲＴＤ： Ready To Drinkの略。栓を開けてそのまま飲める低アルコール飲料

【国際事業】

北米においては、本格的な景気回復には依然不透明な状況が続き、ビール市場の総需要は横ばい圏に留まったものと推定されます。一方、経済成長力の高いアジアのビール市場は、引き続き順調に成長を続けています。

このような中で、国際事業は、強みとするプレミアムビール市場に対し引き続き積極的な販売活動を行い、カナダでは、「スリーマン社」の売上数量（「サッポロ」ブランドの委託生産分及びカナダ国内販売分を除く）が前年同期比103％と７年連続で前年同期を上回りました。米国では、「サッポロＵＳＡ社」の「サッポロ」ブランドの売上数量が前年同期比105％になりました。また、前年１月に「シルバー スプリングス シトラス社」に51％出資して北米市場での飲料事業に着手し、売上数量は順調に推移しています。

ベトナムでは、前年４月以降「サッポロ」ブランド構築に向けてフルマーケティングを続け、テト（旧正月）商戦期間を中心に前年同期比で大きく売上を伸ばしました。韓国では、前年１月に業務提携先である「メイル乳業社」のグループ会社に15％出資し、同国内の家庭用及び業務用市場へのビール販売を加速する取り組みを続けています。オセアニアでは、「クーパーズ社」とのライセンス生産を核として同市場での販売強化に取り組みました。シンガポールでは、グループ内のシンガポール子会社との協働で同国内の家庭用市場への販路拡大を強化しています。これらの取り組みにより、アジアを中心とした北米以外のビールの売上数量は前年同期比175％となりました。

以上の結果、国際事業の売上高は、現地通貨建での既存事業の伸長のほか、「シルバー スプリングス シトラス社」の損益項目の連結開始が前年４月以降であったことに加え、円安の影響もあり、230億円（前年同期比70億円、44％増）となり、営業利益は３億円（前年同期は３億円の損失）となりました。

【食品・飲料事業】

国内飲料の総需要は、４月以降天候に恵まれ、前年同期比103％で推移したものと推定されます。また、レモン食品（調味料）は前年同期比100％、インスタントスープ（カップスープ含む）は前年同期比98％にて、推移したものと推定されます。

このような中で、食品・飲料事業は、１月より統合会社「ポッカサッポロフード＆ビバレッジ社」の営業を開始し、主力ブランドへ投資を集中することにより、ブランドの強化と育成を図りました。

国内飲料食品事業は、国内飲料ブランドカテゴリーにおいては、主に自販機チャネルを対象に缶コーヒーの販促を展開し、購買意欲の促進に取り組みました。また、「Ｒｉｂｂｏｎ 夕張メロンソーダ」等の新商品を発売し、最需要期である春夏に向けた商材の拡充に努めました。「がぶ飲み」シリーズにおいては、若年層への認知と売上アップを獲得すべく、広告から店頭まで一貫したプロモーションを展開しました。レモン・ナチュラルフードカテゴリーにおいては、ご好評いただいている「キレートレモン スパークリング」のＴＶＣＭ、「オーシャンスプレー クランベリー」のリニューアルと価格変更を行い、消費者への浸透を図りました。海外ブランドカテゴリーにおいては、ドイツ産天然炭酸水「ゲロルシュタイナー」に注力し、順調に販路拡大を行いました。スープ・食品カテゴリーにおいては、「じっくりコトコト」シリーズのラインナップ強化を図り、新たな需要の喚起に努めました。業務用カテゴリーにおいては、伸張するシニアマーケットにおいてユニバーサルデザインフード市場に向けた商品を発売するとともに、「業務用ポッカレモン 国産冷凍ストレート」を発売し、更なる販路拡大に努めました。その結果、３月以降の売上高は回復の兆しが見えてきたものの、前年11月から12月の統合準備の影響を受けた１月から２月の売上減少をカバーするには至らず、前年同期を下回りました。

国内外食事業は、コンビニエンスストアやファーストフードチェーンの低価格コーヒー販売等との競争が激化していますが、コーヒーショップ「カフェ・ド・クリエ」が、きめ細かなメニューの投入、既存店の店舗改装・新規出店等の施策により、好調に推移しました。

海外飲料食品事業は、シンガポールにおける価格競争の激化や欧州経済危機を背景とした輸出売上減少という状況の中、コスト削減を着実に進展させました。また、１月より損益項目の連結を開始した「ポッカ エース マレーシア社」が順調に推移し、売上高に寄与しました。

海外外食事業は、昨年来、香港における中国本土からの観光客の減少等による市場全体の冷え込みの影響を受け、やや低調に推移しました。

以上の結果、食品・飲料事業の売上高は、国内飲料食品事業の減収があったものの、「ポッカ エース マレーシア社」の損益項目を１月より連結開始したことによる純増もあり、607億円（前年同期比12億円、２％増）となりましたが、統合に伴うコストの増加により、営業損失は24億円（前年同期は11億円の損失）となりました。

【外食事業】

国内外食業界は、景気回復への期待感から、消費マインドに改善の兆しは見られるものの、本格的な回復には至っていないことに加え、消費者の価値観も多様化し、依然として厳しい経営環境にあります。

このような中で、外食事業は、お客様にご満足いただける時間の提供を目指し、名物料理の開発、生ビールの品質管理の徹底、サービスの向上を推進しました。また、既存店の活性化の取り組みとして、「銀座ライオン 銀座七丁目店 ２階ビヤレストラン」を「ＢＥＥＲ&ＷＩＮＥ ＧＲＩＬＬ銀座ライオン 銀座七丁目店」に改装したほか、２店舗の改装を行いました。

新規出店としては、「エビスバー」を京都、神戸三宮、御茶ノ水に、「銀座ライオン」を恵比寿ガーデンプレイス内、御茶ノ水、東武宇都宮百貨店内に、「ビヤガーデン」を東武宇都宮百貨店屋上、名古屋栄に出店したほか、スポーツ施設内の飲食施設受託による出店を行いました。

計９店舗の新規出店を行いましたが、収益構造改革の一環として不採算店舗13店舗を閉鎖したことにより、６月末の店舗数は189店舗となりました。

シンガポールにおいては、４月１日付にて「ポッカ フード シンガポール社」の商号を「サッポロライオン シンガポール社」へ変更し、同国内でのビヤホール新規出店に向けて準備を進めています。

以上の結果、外食事業の売上高は126億円（前年同期比３億円、３％増）となり、営業損失２億円（前年同期は３億円の損失）となりました。

【不動産事業】

不動産業界は、首都圏オフィス賃貸市場において、空室率は徐々に改善傾向を示しつつありますが、賃料水準は弱含みの状況が続きました。

このような中で、不動産賃貸事業は、中核施設である「恵比寿ガーデンプレイス」をはじめ首都圏を中心とする保有物件において、引き続き高稼働率を維持しました。

来年開業20周年を迎える「恵比寿ガーデンプレイス」では、前年より「街」のブランド力の強化と利便性向上を目指したバリューアップを推進し、その一環である非常用電源設備の増設工事は、来年春完成に向けて順調に進捗しています。また、４月には、オフィスワーカーや居住者等に向けたサービス機能の充実を図るため、カフェテリア（職域食堂）のリニューアルを実施するとともに、商業機能の強化策についても準備を進めました。

一方、不動産開発では、恵比寿地区の新たな拠点となる「星和恵比寿ビル」の再開発を３月に着工し、来年秋竣工を目指して順調に工事を進めています。また、銀座地区の四丁目交差点に位置する「サッポロ銀座ビル」の再開発については、関係者との協議を重ねる等、引き続き検討を進めています。

以上の結果、不動産事業の売上高は110億円（前年同期比２億円、２％減）、営業利益は44億円（前年同期比０億円、０％増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

連結財政状態

当第２四半期連結会計期間末における資産は、受取手形及び売掛金の減少等があった一方、商品及び製品、投資有価証券の増加等によって、前連結会計年度末と比較して34億円増加し、6,011億円となりました。

負債は、長期借入金の増加等があった一方、短期借入金、未払酒税の減少等によって、前連結会計年度末と比較して16億円減少し、4,610億円となりました。

純資産は、期末配当の実施による利益剰余金の減少等があった一方、その他有価証券評価差額金、為替換算調整勘定の増加等によって、前連結会計年度末と比較して51億円増加し、1,400億円となりました。

連結キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況につきましては、以下のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、86億円の収入となりました。これは主に、たな卸資産の増加30億円、未払酒税の減少19億円、法人税等の支払額49億円等の減少要因があった一方、税金等調整前四半期純利益31億円、減価償却費125億円、売上債権の減少85億円等の増加要因があったことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、46億円の支出となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出58億円等があったことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、38億円の支出となりました。これは主に、長期借入れによる収入232億円等があった一方、長期借入金の返済による支出157億円、短期借入金の純減少額72億円、配当金の支払額27億円等があったことによるものです。

以上の結果、当第２四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は100億円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年12月期の通期連結業績予想につきましては、平成25年２月８日に発表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

平成25年１月１日付にて、ポッカサッポロフード＆ビバレッジ㈱とサッポロ飲料㈱の合併を実施したことにより、サッポロ飲料㈱が消滅したため特定子会社ではなくなり、ポッカサッポロフード＆ビバレッジ㈱が新たに特定子会社となりました。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第２四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益（損失）に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年12月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,755	10,065
受取手形及び売掛金	83,581	75,654
商品及び製品	20,372	24,668
原材料及び貯蔵品	12,072	12,386
その他	12,763	13,066
貸倒引当金	△287	△227
流動資産合計	138,258	135,613
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	384,995	387,094
減価償却累計額	△205,155	△208,501
建物及び構築物（純額）	179,839	178,593
機械装置及び運搬具	210,465	215,024
減価償却累計額	△170,803	△174,506
機械装置及び運搬具（純額）	39,661	40,518
土地	115,413	115,018
建設仮勘定	4,425	3,621
その他	39,242	38,495
減価償却累計額	△25,520	△24,986
その他（純額）	13,722	13,509
有形固定資産合計	353,061	351,261
無形固定資産		
のれん	37,541	36,203
その他	7,444	8,586
無形固定資産合計	44,985	44,789
投資その他の資産		
投資有価証券	35,670	44,835
長期貸付金	9,783	9,698
その他	17,263	16,370
貸倒引当金	△1,386	△1,455
投資その他の資産合計	61,330	69,448
固定資産合計	459,377	465,499
資産合計	597,636	601,112

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年12月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	32,985	33,186
短期借入金	55,270	46,117
コマーシャル・ペーパー	47,000	49,000
1年内償還予定の社債	10,000	―
未払酒税	33,397	31,543
未払法人税等	3,830	2,211
賞与引当金	1,860	1,390
預り金	12,358	11,807
その他	46,443	45,156
流動負債合計	243,146	220,413
固定負債		
社債	32,000	42,000
長期借入金	113,376	122,813
退職給付引当金	7,385	6,330
役員退職慰労引当金	26	16
受入保証金	32,914	33,069
その他	33,840	36,405
固定負債合計	219,543	240,636
負債合計	462,689	461,050
純資産の部		
株主資本		
資本金	53,886	53,886
資本剰余金	46,308	45,910
利益剰余金	31,393	28,077
自己株式	△1,199	△1,226
株主資本合計	130,389	126,648
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,122	11,134
繰延ヘッジ損益	9	△4
為替換算調整勘定	△3,725	△1,019
その他の包括利益累計額合計	1,406	10,110
少数株主持分	3,151	3,303
純資産合計	134,946	140,062
負債純資産合計	597,636	601,112

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	223,043	231,225
売上原価	142,395	149,515
売上総利益	80,648	81,709
販売費及び一般管理費		
販売奨励金及び手数料	15,123	15,240
広告宣伝費	11,786	11,363
給料及び手当	15,173	15,834
賞与引当金繰入額	1,078	773
退職給付費用	1,759	1,690
その他	37,453	36,337
販売費及び一般管理費合計	82,375	81,239
営業利益又は営業損失（△）	△1,726	470
営業外収益		
受取利息	132	129
受取配当金	368	523
持分法による投資利益	58	－
為替差益	94	470
回収ギフト券損益	246	－
その他	520	685
営業外収益合計	1,419	1,810
営業外費用		
支払利息	1,733	1,426
持分法による投資損失	－	3
その他	420	514
営業外費用合計	2,154	1,944
経常利益又は経常損失（△）	△2,461	335
特別利益		
固定資産売却益	6	42
投資有価証券売却益	16	3,491
特別利益合計	23	3,533
特別損失		
固定資産除却損	272	248
減損損失	34	288
投資有価証券評価損	1,180	11
投資有価証券売却損	1	3
事業構造改善費用	－	185
特別損失合計	1,489	737
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△3,927	3,132
法人税等	△880	2,982
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△3,047	149
少数株主損失（△）	△145	△40
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△2,901	189

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△3,047	149
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,009	6,011
繰延ヘッジ損益	△1	△25
為替換算調整勘定	462	3,128
持分法適用会社に対する持分相当額	18	－
その他の包括利益合計	2,489	9,115
四半期包括利益	△558	9,264
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△528	8,893
少数株主に係る四半期包括利益	△29	371

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△3,927	3,132
減価償却費	12,798	12,561
のれん償却額	1,904	2,014
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△49	△979
貸倒引当金の増減額（△は減少）	59	4
受取利息及び受取配当金	△501	△653
支払利息	1,749	1,452
固定資産除売却損益（△は益）	266	206
投資有価証券売却損益（△は益）	△15	△3,488
投資有価証券評価損益（△は益）	1,180	11
売上債権の増減額（△は増加）	6,377	8,538
たな卸資産の増減額（△は増加）	△5,404	△3,066
その他の流動資産の増減額（△は増加）	442	△388
仕入債務の増減額（△は減少）	2,773	△58
未払酒税の増減額（△は減少）	△2,279	△1,917
預り金の増減額（△は減少）	△1,062	△663
その他	808	△2,296
小計	15,121	14,408
利息及び配当金の受取額	655	758
利息の支払額	△1,763	△1,478
法人税等の支払額	△3,259	△4,997
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,755	8,690
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△45,605	△5,817
有形固定資産の売却による収入	86	94
無形固定資産の取得による支出	△1,248	△818
投資有価証券の取得による支出	△109	△324
投資有価証券の売却による収入	133	4,339
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,611	－
子会社株式の取得による支出	△0	△14
関連会社株式の取得による支出	－	△286
その他	△2,289	△1,826
投資活動によるキャッシュ・フロー	△50,643	△4,653

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年６月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	6,157	△7,251
コマーシャル・ペーパーの純増減額（△は減少）	15,000	2,000
社債の発行による収入	9,960	9,960
社債の償還による支出	－	△10,000
長期借入れによる収入	20,999	23,250
長期借入金の返済による支出	△8,859	△15,774
配当金の支払額	△2,731	△2,729
少数株主への配当金の支払額	－	△7
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,974	△2,371
その他	△2	△934
財務活動によるキャッシュ・フロー	38,549	△3,859
現金及び現金同等物に係る換算差額	89	246
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,249	424
現金及び現金同等物の期首残高	9,057	9,725
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	－	△116
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,808	10,033

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報

〔セグメント情報〕

Ⅰ．前第２四半期連結累計期間（自　平成24年１月１日　至　平成24年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						その他（注１）	合計	調整額	四半期連結財務諸表計上額（注２）
	国内酒類	国際	食品・飲料	外食	不動産	計				
売上高										
外部顧客への売上高	120,391	16,010	59,519	12,246	11,293	219,460	3,583	223,043	－	223,043
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,084	12	132	－	1,186	2,415	9,388	11,803	△11,803	－
計	121,476	16,022	59,652	12,246	12,479	221,876	12,971	234,847	△11,803	223,043
セグメント利益又は損失(△)	△2,640	△350	△1,188	△315	4,440	△55	△179	△234	△1,492	△1,726

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流事業等を含んでおります。

２．セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

２．報告セグメントの利益又は損失の合計額と四半期連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

セグメント利益又は損失（△）	金額
報告セグメント計	△55
「その他」の区分の損失（△）	△179
全社費用（注）	△1,505
セグメント間取引消去	13
四半期連結財務諸表の営業損失（△）	△1,726

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変更）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

Ⅱ．当第２四半期連結累計期間（自　平成25年１月１日　至　平成25年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						その他（注１）	合計	調整額	四半期連結財務諸表計上額（注２）
	国内酒類	国際	食品・飲料	外食	不動産	計				
売上高										
外部顧客への売上高	120,573	23,090	60,751	12,603	11,014	228,034	3,190	231,225	－	231,225
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,117	41	117	0	1,296	2,574	8,905	11,479	△11,479	－
計	121,691	23,132	60,869	12,604	12,311	230,608	12,095	242,704	△11,479	231,225
セグメント利益又は損失(△)	199	337	△2,451	△225	4,448	2,307	28	2,335	△1,865	470

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流事業等を含んでおります。
２．セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントの利益又は損失の合計額と四半期連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

セグメント利益又は損失（△）	金額
報告セグメント計	2,307
「その他」の区分の利益	28
全社費用（注）	△1,726
セグメント間取引消去	△138
四半期連結財務諸表の営業利益	470

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．報告セグメントの変更等に関する事項

当社の連結子会社であるサッポロ流通システム㈱と㈱ポッカロジスティクスは、グループ本社機能を担うサッポログループマネジメント㈱の傘下にあるサッポログループ物流㈱の下で、平成25年５月１日にグループの物流事業を再編しました。

これに伴い、第１四半期連結会計期間より、従来「国内酒類事業」に区分しておりましたサッポロ流通システム㈱及び従来「食品・飲料事業」に区分しておりました㈱ポッカロジスティクスを「その他」の区分に変更しております。

また、連結子会社間の株式譲渡による組織構造の変更に伴い、第１四半期連結会計期間より、従来「食品・飲料事業」に区分しておりましたPOKKA FOOD (SINGAPORE) PTE. LTD.を「外食事業」の区分に変更しております。

なお、前第２四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後のセグメント区分で記載しております。

（注）１．「㈱ポッカロジスティクス」は、平成25年７月１日付にて「サッポロ流通システム㈱」との間で吸収合併を行い、消滅する予定です。
２．「POKKA FOOD (SINGAPORE) PTE. LTD.」は、平成25年４月１日付にて「SAPPORO LION (SINGAPORE) PTE. LTD.」へ商号変更しております。

４．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）
該当事項はありません。
（のれんの金額の重要な変更）
該当事項はありません。
（重要な負ののれん発生益）
該当事項はありません。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（７）重要な後発事象に関する注記
該当事項はありません。

平成２５年（２０１３年）１２月期

第２四半期決算短信補足説明資料

【第２四半期決算】
１．財務ハイライト
２．主な売上数量・金額
３．平成２５年度第２四半期（連結）損益計算書
（連結）キャッシュフロー計算書（要約）
国内酒類売上明細
４．平成２５年度第２四半期（連結）損益計算書 主な増減内訳
５．平成２５年度第２四半期（連結） セグメント情報
６．平成２５年度第２四半期（連結）貸借対照表
７．平成２５年度セグメント変更概念図
【参考：業績見通し】
８．平成２５年度通期（連結）業績見通し
（連結）キャッシュフロー計算書（要約）
国内酒類売上明細
９．平成２５年度通期（連結）損益計算書 主な増減内訳
１０．平成２５年度通期（連結） セグメント情報

２０１３年８月

サッポロホールディングス株式会社

コード番号　２５０１
URL http://www.sapporoholdings.jp

財務ハイライト（平成２１年～平成２５年）

第２四半期連結決算

		平成２１年度	平成２２年度	平成２３年度	平成２４年度	平成２５年度
売上高（億円）	酒税込み	1,824	1,771	1,922	2,230	2,312
	酒税抜き	1,250	1,244	1,422	1,726	1,796
売上高海外比率（%）	酒税抜き	8.3%	10.0%	11.3%	13.6%	19.2%
営業利益（億円）	のれん償却前	18	17	41	1	24
	のれん償却後	13	12	30	▲ 17	4
営業利益率（%）	対酒税込み・のれん償却後	0.7%	0.7%	1.6%	-	0.2%
	対酒税抜き・のれん償却前	1.5%	1.4%	3.0%	0.1%	1.4%
	対酒税抜き・のれん償却後	1.1%	1.0%	2.1%	-	0.3%
経常利益（億円）		5	4	20	▲ 24	3
当期純利益（億円）		▲ 7	▲ 6	▲ 29	▲ 29	1
総資産（億円）		4,977	5,095	5,570	5,918	6,011
純資産（億円）		1,135	1,156	1,209	1,228	1,400
金融負債残高（億円）（※１）	Gross	1,887	2,122	2,323	2,637	2,599
	Net	1,792	2,015	2,193	2,558	2,498
D／Eレシオ（倍）	Gross	1.7	1.8	1.9	2.1	1.9
	Net	1.6	1.7	1.8	2.1	1.8
設備投資（億円）	支払ベース	87	136	73	463	66
減価償却費（億円）		113	114	114	127	125
のれん償却費（億円）		5	5	11	19	20
ＥＢＩＴＤＡ（億円）	営業利益+減価償却費+のれん償却費	131	131	156	129	150
為替換算レート（円）（※２）	US$	95.60	91.36	82.02	79.78	95.73
	CAN$	79.42	88.34	83.95	79.31	94.17

連結決算（通期）

		平成２１年度	平成２２年度	平成２３年度	平成２４年度	平成２５年度（見通し）
売上高（億円）	酒税込み	3,875	3,892	4,494	4,924	5,120
	酒税抜き	2,646	2,698	3,368	3,797	3,973
売上高海外比率（%）	酒税抜き	8.5%	9.4%	11.0%	14.1%	14.7%
営業利益（億円）	のれん償却前	139	165	219	182	192
	のれん償却後	128	154	188	144	153
営業利益率（%）	対酒税込み・のれん償却後	3.3%	4.0%	4.2%	2.9%	3.0%
	対酒税抜き・のれん償却前	5.3%	6.1%	6.5%	4.8%	4.8%
	対酒税抜き・のれん償却後	4.9%	5.7%	5.6%	3.8%	3.9%
経常利益（億円）		107	143	168	136	140
当期純利益（億円）		45	107	31	53	55
総資産（億円）		5,068	4,947	5,507	5,976	
純資産（億円）		1,185	1,266	1,247	1,349	
金融負債残高（億円）（※１）	Gross	1,967	1,813	2,191	2,576	2,540
	Net	1,904	1,679	2,099	2,478	2,443
D／Eレシオ（倍）	Gross	1.7	1.4	1.8	1.9	1.8
	Net	1.6	1.3	1.7	1.8	1.8
設備投資（億円）	支払ベース	218	198	134	538	210
減価償却費（億円）		225	225	244	258	244
のれん償却費（億円）		10	11	31	38	39
ＥＢＩＴＤＡ（億円）	営業利益+減価償却費+のれん償却費	364	390	464	440	436
ＲＯＥ（%）	のれん償却前	4.7%	9.8%	5.1%	7.3%	7.1%
	のれん償却後	3.9%	8.9%	2.5%	4.2%	4.1%
ＥＰＳ（円 銭）	のれん償却前	14.19	30.49	16.03	23.68	24.01
	のれん償却後	11.57	27.50	8.08	13.77	14.05
為替換算レート（円）（※２）	US$	93.65	87.79	79.79	79.81	85.00
	CAN$	82.30	85.18	80.74	79.83	83.00

※１：金融負債残高にはコマーシャルペーパーを含み、リース債務の残高は含んでおりません。
※２：為替レートは期中平均レートです。

主な売上数量・金額

国内酒類

（単位：万函／大瓶換算、※RTDは250ｍｌ×24缶換算）

	平成２４年度１－６月実績	平成２５年度１－６月実績	前年比	平成２５年度年間見通し	平成２４年度実績	前年比
サッポロ生ビール黒ラベル	791	767	97%	1,677	1,705	98%
卍ビス計	381	387	102%	1,000	945	106%
①ビール計	1,266	1,286	102%	2,953	2,913	101%
②発泡酒計	70	57	82%	101	144	70%
③新ジャンル計	995	950	95%	2,226	2,131	105%
ﾋﾞｰﾙ・発泡酒・新ｼﾞｬﾝﾙ合計（①+②+③）	2,331	2,292	98%	5,280	5,187	102%
サッポロプレミアムアルコールフリー	57	58	101%	150	122	123%
RTD（※）	85	55	65%	162	158	102%

（単位：億円）

	平成２４年度１－６月実績	平成２５年度１－６月実績	前年比	平成２５年度年間見通し	平成２４年度実績	前年比
国産ワイン	23	23	101%	53	48	111%
輸入ワイン	31	33	107%	77	71	108%
ワイン計	55	57	104%	131	119	109%
洋酒計	21	25	120%	66	48	138%
焼酎計	51	62	122%	121	114	106%

海外ビール

（単位：万函／大瓶換算）

	平成２４年度１－６月実績	平成２５年度１－６月実績	前年比	平成２５年度年間見通し	平成２４年度実績	前年比
スリーマン社（自社ブランド）（※１）	579	598	103%	1,290	1,202	107%
サッポロブランド	181	223	123%	450	382	118%

※１：スリーマン社の数字は、同社の製造・販売数量からサッポロブランドの委託生産分及びカナダ国内販売分を除いたもの

飲料水（ポッカサッポロフード＆ビバレッジ）

（単位：万函）

	平成２４年度１－６月実績	平成２５年度１－６月実績	前年比	平成２５年度年間見通し	平成２４年度実績	前年比
飲料水　（※２）	2,249	2,095	93%	5,015	4,822	104%

※２：平成２４年度のポッカサッポロフード＆ビバレッジの実績は、サッポロ飲料社とポッカ社の１－６月実績を合算して表示しております。

（参考情報：平成２４年度実績（１月-６月）　サッポロ飲料915万函、ポッカコーポレーション1,334万函

平成２５年度第２四半期決算（連結）

連結損益計算書（要約）

（単位：億円）

	平成２４年度	平成２５年度	増減	増減率
国内酒類事業　（※１）	1,203	1,205	1	0.2%
国際事業	160	230	70	44.2%
食品･飲料事業　（※１）	595	607	12	2.1%
外食事業　（※１）	122	126	3	2.9%
不動産事業	112	110	▲ 2	▲2.5%
その他　（※１）	35	31	▲ 3	▲10.9%
売上高	2,230	2,312	81	3.7%
国内酒類事業	▲ 26	1	28	―
国際事業	▲ 3	3	6	―
食品･飲料事業	▲ 11	▲ 24	▲ 12	―
外食事業	▲ 3	▲ 2	0	―
不動産事業	44	44	0	0.2%
その他	▲ 1	0	2	―
全社	▲ 14	▲ 18	▲ 3	―
営業利益	▲ 17	4	21	―
のれん償却前営業利益　（※２）	1	24	23	1,301.7%
営業外収益	14	18	3	27.5%
営業外費用	21	19	▲ 2	▲9.7%
経常利益	▲ 24	3	27	―
特別利益	0	35	35	―
特別損失	14	7	▲ 7	▲50.5%
税引前利益	▲ 39	31	70	―
法人税等	▲ 8	29	38	―
少数株主損益	▲ 1	▲ 0	1	―
四半期純利益	▲ 29	1	30	―

※１ 平成２５年度から、従来「国内酒類事業」に区分しておりました「サッポロ流通システム㈱」及び従来「食品・飲料事業」に区分しておりました「㈱ポッカロジスティクス」を「その他」に変更しております。
なお、「㈱ポッカロジスティクス」は、平成２５年７月１日付にて「サッポロ流通システム㈱」との間で吸収合併を行い、消滅しております。
また、従来「食品・飲料事業」に区分しておりました「Pokka Food (Singapore) Pte. Ltd.」を「外食事業」に変更しております。これに伴い、平成２４年度の連結財務諸表は、遡及適用後の金額となっております。
なお、「Pokka Food (Singapore) Pte. Ltd.」は、平成２５年４月に商号を「Sapporo Lion (Singapore) Pte. Ltd.」に変更しております。

※２ のれん償却前営業利益のセグメント別の詳細については、補足説明資料－５.「セグメント情報」をご覧ください。

連結キャッシュフロー計算書（要約）

	平成２４年度	平成２５年度	増減	増減率
営業活動によるキャッシュフロー	107	86	▲ 20	▲19.2%
投資活動によるキャッシュフロー	▲ 506	▲ 46	459	―
フリーキャッシュフロー	▲ 398	40	439	―
財務活動によるキャッシュフロー	385	▲ 38	▲ 424	―

国内酒類売上明細

売上金額（酒税込み）

（単位：億円）

	平成２４年度	平成２５年度	増減	増減率
ビール	680	692	11	1.8%
発泡酒	26	21	▲ 4	▲18.3%
新ジャンル	327	312	▲ 15	▲4.6%
合計	1,034	1,026	▲ 7	▲0.8%

売上金額（酒税抜き）

（単位：億円）

	平成２４年度	平成２５年度	増減	増減率
ビール	328	334	6	1.9%
発泡酒	14	12	▲ 2	▲18.2%
新ジャンル	226	216	▲ 10	▲4.6%
合計	569	562	▲ 6	▲1.2%

平成２５年度第２四半期決算（連結）

主な利益増減要因　▲は利益減少要因

（単位：億円）

	増減要因	平成２４年度	平成２５年度	利益増減	内容
ビール等		▲ 33	▲ 3	31	
限界利益	（小計）			▲ 9	
	ビール・発泡酒・新ジャンル			▲ 3	ビール販売数量増　+4
	数量差異・品種構成他				発泡酒販売数量減　▲2
					新ジャンル販売数量減　▲6
					品種構成他　+2
	その他			▲ 6	ノンアル、ＲＴＤ、製造原価他
固定費その他	（小計）			38	
	販促費			15	広告宣伝費他
	設備費			12	減価償却費他
	その他			11	人件費他
ワイン・スピリッツ		6	4	▲ 2	
その他		1	1	0	不動産賃貸他
国内酒類事業		**▲ 26**	**1**	**28**	
北米他		5	12	7	
	数量差異・品種構成他			6	販売数量増（スリーマン103%他）
	マーケティング費用			▲ 2	スリーマン社
	その他			4	SSC社他
ベトナム		▲ 8	▲ 9	▲ 0	
	数量差異・品種構成他			2	販売数量増
	マーケティング投資			▲ 3	
	その他			0	人件費他
国際事業		**▲ 3**	**3**	**6**	
国内食品飲料		▲ 9	▲ 23	▲ 13	
	数量差異・品種構成他			▲ 9	販売数量減
	製造コスト			1	原材料コスト減他
	その他コスト			▲ 6	物流費、人件費他
その他		▲ 2	▲ 1	0	海外事業、外食事業他
食品･飲料事業		**▲ 11**	**▲ 24**	**▲ 12**	
	既存店			1	
	新設店・改装店他			0	
外食事業		**▲ 3**	**▲ 2**	**0**	
	賃貸			0	
	販売他			▲ 0	
不動産事業		**44**	**44**	**0**	
	食品事業			1	
	その他			1	保険事業、物流事業
その他		**▲ 1**	**0**	**2**	
全社		**▲ 14**	**▲ 18**	**▲ 3**	
営業利益		**▲ 17**	**4**	**21**	
のれん償却前営業利益　（※１）		**1**	**24**	**23**	
	金融収支	▲ 12	▲ 8	4	金利低減
	持分法投資損益	1	▲ 0	▲ 1	
	その他	5	7	2	
営業外収支		**▲ 7**	**▲ 1**	**6**	
経常利益		**▲ 24**	**3**	**27**	
	投資有価証券売却益	0	35	35	
	その他特別利益	0	0	0	
	固定資産売却除却損	▲ 3	▲ 2	0	
	減損損失	▲ 0	▲ 3	▲ 3	
	その他特別損失	▲ 12	▲ 2	10	
特別損益		**▲ 15**	**28**	**43**	
税引前利益		**▲ 39**	**31**	**70**	
法人税等・少数株主損益		**10**	**▲ 29**	**▲ 39**	
四半期純利益		**▲ 29**	**1**	**30**	

※1 のれん償却前営業利益のセグメント別の詳細については、補足説明資料－５.「セグメント情報」をご覧ください。

※実績

	平成２４年度	平成２５年度
US$	79.78	95.73
CAN$	79.31	94.17
EUR	103.49	125.63

平成２５年度第２四半期決算（セグメント情報）

（単位：億円）

平成２４年度 第２四半期	国内酒類	国際	食品・飲料	外食	不動産	その他	消去又は全社	連結合計
売上高（※１）	1,203	160	595	122	112	35	－	2,230
営業利益	▲ 26	▲ 3	▲ 11	▲ 3	44	▲ 1	▲ 14	▲ 17
（のれん償却前営業利益）	▲ 26	1	1	▲ 3	44	▲ 1	▲ 14	1
販促費								
販売奨励金及び手数料	82	1	66	0	0	0	0	151
広告宣伝費	87	5	19	4	1	0	0	117
広告物品費	27	8	0	0	0	0	0	36
減価償却費	61	7	32	2	23	0	0	127
のれん償却費	0	5	13	0	0	0	0	19
ＥＢＩＴＤＡ（※２）	35	9	34	0	67	▲ 1	▲ 14	129
設備投資（支払ベース）	19	7	14	2	415	0	7	468
リース債務の支払額	0	0	18	0	0	0	0	19

平成２５年度 第２四半期	国内酒類	国際	食品・飲料	外食	不動産	その他	消去又は全社	連結合計
売上高	1,205	230	607	126	110	31	－	2,312
営業利益	1	3	▲ 24	▲ 2	44	0	▲ 18	4
（のれん償却前営業利益）	1	9	▲ 10	▲ 2	44	0	▲ 18	24
販促費								
販売奨励金及び手数料	90	1	61	0	0	0	▲ 0	152
広告宣伝費	77	7	22	4	1	0	0	113
広告物品費	19	13	0	0	0	0	▲ 0	33
減価償却費	57	9	33	3	22	0	0	125
のれん償却費	0	6	13	0	0	0	0	20
ＥＢＩＴＤＡ（※２）	59	19	22	0	66	0	▲ 18	150
設備投資（支払ベース）	18	9	20	3	8	0	6	66
リース債務の支払額	0	1	16	0	0	5	0	23

増減額	国内酒類	国際	食品・飲料	外食	不動産	その他	消去又は全社	連結合計
売上高	1	70	12	3	▲ 2	▲ 3	－	81
営業利益	28	6	▲ 12	0	0	2	▲ 3	21
（のれん償却前営業利益）	28	7	▲ 12	0	0	2	▲ 3	23
販促費								
販売奨励金及び手数料	7	▲ 0	▲ 4	0	0	▲ 0	▲ 0	1
広告宣伝費	▲ 9	1	3	▲ 0	▲ 0	0	▲ 0	▲ 4
広告物品費	▲ 7	4	0	▲ 0	0	0	▲ 0	▲ 3
減価償却費	▲ 4	2	0	0	▲ 1	▲ 0	0	▲ 2
のれん償却費	0	0	0	0	0	0	0	1
ＥＢＩＴＤＡ（※２）	23	10	▲ 12	1	▲ 0	2	▲ 3	20
設備投資（支払ベース）	▲ 1	1	6	1	▲ 407	▲ 0	▲ 1	▲ 402
リース債務の支払額	0	0	▲ 1	0	0	5	0	3

※１ 平成２５年度から、従来「国内酒類事業」で区分しておりました「サッポロ流通システム㈱」及び従来「食品・飲料事業」
で区分しておりました「㈱ポッカロジスティクス」を「その他」セグメントに変更しております。
なお、「㈱ポッカロジスティクス」は、平成２５年７月１日付にて「サッポロ流通システム㈱」との間で吸収合併を行い、消滅しております。
また、従来「食品・飲料事業」で区分しておりました「Pokka Food (Singapore) Pte. Ltd.」を「外食事業」に変更しております。
これに伴い、平成２４年度の連結財務諸表は、 遡及適用後の金額となっております。
なお、「Pokka Food (Singapore) Pte. Ltd.」は、平成２５年４月に商号を「Sapporo Lion (Singapore) Pte. Ltd.」に変更しております。

※２ EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋のれん償却費 にて算出しております。
平成２４年度から「サッポログループマネジメント㈱」へのグループＩＴ資産の移管に伴い、ＩＴ資産に係る減価償却費について、国内酒類事業と全社消去間で
管理上の調整を行っております。なお、平成２５年第２四半期の調整額は１２億円、平成２４年第２四半期の調整額は１０億円になります。

平成２５年度第２四半期決算（連結）

連結貸借対照表（要約）

（単位：億円）

	平成２４年度末	平成２５年度第２四半期末	増減	主な理由
流動資産	1,382	1,356	▲ 26	
現預金	97	100	3	
売上債権	835	756	▲ 79	季節要因等
棚卸資産	324	370	46	
その他	124	128	3	
固定資産	4,593	4,654	61	
固定資産	3,605	3,598	▲ 6	
のれん	375	362	▲ 13	
投資等	613	694	81	有価証券評価差額金の増加に伴う投資有価証券の増加
資産合計	5,976	6,011	34	
流動負債	2,431	2,204	▲ 227	
仕入債務	329	331	2	
短期金融負債	1,122	951	▲ 171	社債償還及び借入金返済
預り金	123	118	▲ 5	
その他	855	803	▲ 52	
固定負債	2,195	2,406	210	
長期金融負債	1,453	1,648	194	社債発行及び長期借入金増加
退職給付引当金	73	63	▲ 10	
その他	667	694	27	
負債合計	4,626	4,610	▲ 16	
株主資本	1,303	1,266	▲ 37	
その他の包括利益累計額	14	101	87	有価証券評価差額金 +60億、為替換算調整勘定 +27億
少数株主持分	31	33	1	
純資産合計	1,349	1,400	51	
負債純資産合計	5,976	6,011	34	

セグメント別金融負債残高

（単位：億円）

	平成２４年度末	平成２５年度第２四半期末	増減	主な理由
国内酒類	483	475	▲ 7	
国際	171	172	0	
食品・飲料	154	81	▲ 73	グループファイナンスへの移行
外食	0	0	0	
不動産	1,402	1,402	0	
その他	23	32	8	
全社又は消去	341	435	94	
連結合計	2,576	2,599	22	

平成２５年度　セグメント変更概念図

報告セグメントの利益は「営業利益」である為、下記の表からは持分法適用関連会社を除いております。

平成２４年度　セグメント

区分	連結子会社
国内酒類事業	サッポロビール㈱
	サッポロワイン㈱
	㈱恵比寿ワインマート
	サッポロ流通システム㈱　（※１）
	㈱楽丸酒造
	サッポロエンジニアリング㈱
	スターネット㈱
	㈱ニュー三幸
国際事業	サッポロインターナショナル㈱
	SAPPORO U.S.A., INC.
	SAPPORO CANADA INC.
	SLEEMAN BREWERIES LTD.
	Sapporo Asia Private Limited
	Sapporo Vietnam Limited
	Silver Springs Citrus, Inc.（新規連結）
食品･飲料事業	ポッカサッポロフード＆ビバレッジ㈱（新設会社）
	サッポロ飲料㈱　（※２）
	ステラビバレッジサービス㈱
	スタービバレッジサービス㈱
	㈱ポッカコーポレーション　（※２）
	サンポッカ㈱
	㈱ポッカクリエイト
	㈱ポッカロジスティクス　（※１）
	Pokka Corporation (Singapore) Pte. Ltd.
	Pokka Food (Singapore) Pte. Ltd.　（※３）
	他２０社
外食事業	㈱サッポロライオン
不動産事業	サッポロ不動産開発㈱
	ＹＧＰリアルエステート㈱
	サッポロ都市開発㈱
	㈱東京エネルギーサービス
	㈱サッポロスポーツプラザ
	㈱横浜恵和ビルディング
その他	サッポロフーズネット㈱
	サッポロファインフーズ㈱
	サッポログループマネジメント㈱
	サッポログループ物流㈱（新設会社）
消去又は全社	サッポロホールディングス㈱ サッポログループマネジメント㈱

平成２５年度　セグメント

区分	連結子会社
国内酒類事業	サッポロビール㈱
	サッポロワイン㈱
	㈱恵比寿ワインマート
	㈱楽丸酒造
	サッポロエンジニアリング㈱
	スターネット㈱
	㈱ニュー三幸
国際事業	サッポロインターナショナル㈱
	SAPPORO U.S.A., INC.
	SAPPORO CANADA INC.
	SLEEMAN BREWERIES LTD.
	Sapporo Asia Private Limited
	Sapporo Vietnam Limited
	Silver Springs Citrus, Inc.
食品･飲料事業	ポッカサッポロフード＆ビバレッジ㈱
	ステラビバレッジサービス㈱
	スタービバレッジサービス㈱
	サンポッカ㈱
	㈱ポッカクリエイト
	Pokka Corporation (Singapore) Pte. Ltd.
	他１５社
外食事業	㈱サッポロライオン
	Sapporo Lion (Singapore) Pte. Ltd.　（※３）
不動産事業	サッポロ不動産開発㈱
	ＹＧＰリアルエステート㈱
	サッポロ都市開発㈱
	㈱東京エネルギーサービス
	㈱サッポロスポーツプラザ
	㈱横浜恵和ビルディング
その他	サッポロフーズネット㈱
	サッポロファインフーズ㈱
	サッポログループマネジメント㈱
	サッポログループ物流㈱
	サッポロ流通システム㈱　（※１）
	㈱ポッカロジスティクス　（※１）
消去又は全社	サッポロホールディングス㈱ サッポログループマネジメント㈱

※1 平成２５年度から、従来「国内酒類事業」に区分しておりました「サッポロ流通システム㈱」及び従来「食品・飲料事業」に区分しておりました「㈱ポッカロジスティクス」を「その他」に変更しております。
なお、「㈱ポッカロジスティクス」は、平成２５年７月１日付にて「サッポロ流通システム㈱」との間で吸収合併を行い、消滅しております。

※2 平成２５年１月１日付にて、「サッポロ飲料㈱」及び「㈱ポッカコーポレーション」は、「ポッカサッポロフード＆ビバレッジ㈱」との間で吸収合併を行い、消滅いたしました。

※3 平成２５年度から、従来「食品・飲料事業」に区分しておりました「Pokka Food (Singapore) Pte. Ltd.」を「外食事業」に変更しております。
なお、平成２５年４月に商号を「Sapporo Lion (Singapore) Pte. Ltd.」に変更しております。

平成２５年度業績見通し（連結）

連結損益計算書（要約）

（単位：億円）

		平成２４年度	平成２５年度見通し	増減	増減率
	国内酒類事業　（※１）	2,699	2,752	52	1.9%
	国際事業	361	433	71	19.9%
	食品･飲料事業　（※１）	1,290	1,365	74	5.8%
	外食事業　（※１）	266	268	1	0.7%
	不動産事業	232	236	3	1.6%
	その他　（※１）	75	66	▲ 9	▲12.8%
売上高		4,924	5,120	195	4.0%
	国内酒類事業	75	90	14	19.6%
	国際事業	▲ 0	0	0	－
	食品･飲料事業	3	10	6	174.7%
	外食事業	5	8	2	48.4%
	不動産事業	93	83	▲ 10	▲11.7%
	その他	▲ 4	▲ 1	3	－
	全社	▲ 29	▲ 37	▲ 7	－
営業利益		144	153	8	6.1%
のれん償却前営業利益　（※２）		182	192	9	5.0%
	営業外収益	32	23	▲ 9	▲29.5%
	営業外費用	39	36	▲ 3	▲9.8%
経常利益		136	140	3	2.3%
	特別利益	1	35	33	3,246.1%
	特別損失	32	62	29	88.9%
税引前利益		105	113	7	7.5%
	法人税等	53	59	5	10.3%
	少数株主損益	▲ 2	▲ 1	1	－
当期純利益		53	55	1	2.0%

※1 平成２５年度から、従来「国内酒類事業」に区分しておりました「サッポロ流通システム㈱」及び従来「食品・飲料事業」に区分しておりました「㈱ポッカロジスティクス」を「その他」に変更しております。
なお、「㈱ポッカロジスティクス」は、平成２５年７月１日付にて「サッポロ流通システム㈱」との間で吸収合併を行い、消滅しております。
また、従来「食品・飲料事業」に区分しておりました「Pokka Food (Singapore) Pte. Ltd.」を「外食事業」に変更しております。これに伴い、平成２４年度の連結財務諸表は、 遡及適用後の金額となっております。
なお、「Pokka Food (Singapore) Pte. Ltd.」は、平成２５年４月に商号を「Sapporo Lion (Singapore) Pte. Ltd.」に変更しております。

※2 のれん償却前営業利益のセグメント別の詳細については、補足説明資料－１０.「セグメント情報」をご覧ください。

連結キャッシュフロー計算書（要約）

	平成２４年度	平成２５年度見通し	増減	増減率
営業活動によるキャッシュフロー	296	302	5	2.0%
投資活動によるキャッシュフロー	▲ 594	▲ 240	354	－
フリーキャッシュフロー	▲ 298	62	360	－

国内酒類売上明細

売上金額（酒税込み）

（単位：億円）

	平成２４年度	平成２５年度見通し	増減	増減率
ビール	1,580	1,592	12	0.8%
発泡酒	55	38	▲ 16	▲29.8%
新ジャンル	701	735	34	4.9%
合計	2,336	2,367	30	1.3%

売上金額（酒税抜き）

（単位：億円）

	平成２４年度	平成２５年度見通し	増減	増減率
ビール	768	770	1	0.2%
発泡酒	30	21	▲ 9	▲29.9%
新ジャンル	485	510	24	5.1%
合計	1,285	1,302	17	1.3%

平成２５年度業績見通し（連結）

主な利益増減要因　▲は利益減少要因

（単位：億円）

		増減要因	平成２４年度	平成２５年度見通し	利益増減	内容
	ビール等		54	68	14	
	限界利益	（小計）			20	
		ビール・発泡酒・新ジャンル数量差異・品種構成他			15	ビール販売数量増　+7 発泡酒販売数量減　▲6 新ジャンル販売数量増　+13 品種構成他　+1
		その他			5	ノンアル、ＲＴＤ、製造原価他
	固定費その他	（小計）			▲ 6	
		販促費			▲ 13	
		設備費			12	
		その他			▲ 6	
	ワイン・スピリッツ		15	20	5	
	その他		6	2	▲ 4	不動産賃貸他
国内酒類事業			**75**	**90**	**14**	
	北米他		16	18	2	
		数量差異・品種構成他			10	数量増（スリーマン107%、サッポロ118%）
		マーケティング費用			▲ 6	スリーマン社・USA社増
		その他			▲ 2	飲料事業・コスト増他
	ベトナム		▲ 17	▲ 18	▲ 1	
		数量差異・品種構成他			5	数量増
		マーケティング投資			▲ 4	
		その他			▲ 2	減価償却費他
国際事業			**▲ 0**	**0**	**0**	
	国内食品飲料		▲ 1	0	1	
		数量差異・品種構成他			14	販売数量増
		製造コスト			▲ 3	製造コスト増他
		その他コスト			▲ 10	システム費増、CIコスト他
	その他		4	9	5	海外事業、外食事業他
食品･飲料事業			**3**	**10**	**6**	
		既存店			1	
		新設店・改装店他			1	
外食事業			**5**	**8**	**2**	
		賃貸			▲ 10	
		販売他			▲ 1	
不動産事業			**93**	**83**	**▲ 10**	
		食品事業			3	
		その他			0	保険事業
その他			**▲ 4**	**▲ 1**	**3**	
全社			**▲ 29**	**▲ 37**	**▲ 7**	
営業利益			**144**	**153**	**8**	
のれん償却前営業利益　（※1）			**182**	**192**	**9**	
		金融収支	▲ 25	▲ 19	6	金利低減
		持分法投資損益	2	2	0	
		その他	16	4	▲ 12	
営業外収支			**▲ 8**	**▲ 13**	**▲ 5**	
経常利益			**136**	**140**	**3**	
		投資有価証券売却益	0	35	34	
		その他特別利益	1	－	▲ 1	
		固定資産売却除却損	▲ 21	▲ 13	8	
		減損損失	▲ 2	－	2	
		その他特別損失	▲ 10	▲ 49	▲ 39	
特別損益			**▲ 32**	**▲ 27**	**5**	
税引前利益			**105**	**113**	**7**	
法人税等・少数株主損益			**▲ 51**	**▲ 58**	**▲ 7**	
当期純利益			**53**	**55**	**1**	

※1 のれん償却前営業利益のセグメント別の詳細については、補足説明資料－１０.「セグメント情報」をご覧ください。

	平成２４年度	平成２５年度見通し
US$	79.81	85.00
CAN$	79.83	83.00
EUR	102.56	105.00

平成２５年度業績見通し（セグメント情報）

（単位：億円）

平成２４年度	国内酒類	国際	食品・飲料	外食	不動産	その他	消去又は全社	連結合計
売上高（※１）	2,699	361	1,290	266	232	75	－	4,924
営業利益	75	▲０	3	5	93	▲４	▲２９	144
（のれん償却前営業利益）	75	10	31	5	93	▲４	▲２９	182
販促費								
販売奨励金及び手数料	186	2	139	0	0	1	▲１	328
広告宣伝費	138	11	38	9	3	0	▲０	202
広告物品費	45	18	0	0	0	0	0	64
減価償却費	124	15	66	5	46	0	0	258
のれん償却費	0	11	27	0	0	0	0	38
ＥＢＩＴＤＡ（※２）	199	25	97	11	140	▲４	▲２９	440
設備投資（支払ベース）	30	19	34	6	421	4	20	538
リース債務の支払額	0	1	36	0	0	0	0	39

平成２５年度 見通し	国内酒類	国際	食品・飲料	外食	不動産	その他	消去又は全社	連結合計
売上高	2,752	433	1,365	268	236	66	－	5,120
営業利益	90	0	10	8	83	▲１	▲３７	153
（のれん償却前営業利益）	90	11	37	8	83	▲１	▲３７	192
減価償却費	112	17	63	7	44	1	0	244
のれん償却費	0	11	27	0	0	0	0	39
ＥＢＩＴＤＡ（※２）	202	28	100	15	127	0	▲３７	436
設備投資（支払ベース）	48	21	66	9	55	1	10	210
リース債務の支払額	0	0	40	0	0	0	0	40

増減見込額	国内酒類	国際	食品・飲料	外食	不動産	その他	消去又は全社	連結合計
売上高	52	71	74	1	3	▲９	0	195
営業利益	14	0	6	2	▲１０	3	▲７	8
（のれん償却前営業利益）	14	0	6	2	▲１０	3	▲７	9
減価償却費	▲１２	1	▲３	1	▲２	0	0	▲１３
のれん償却費	0	0	0	0	0	0	0	0
ＥＢＩＴＤＡ（※２）	2	2	2	3	▲１３	4	▲７	▲４
設備投資（支払ベース）	17	1	31	2	▲３６６	▲３	▲１０	▲３２８
リース債務の支払額	0	▲１	3	0	0	0	0	0

※１ 平成２５年度から、従来「国内酒類事業」で区分しておりました「サッポロ流通システム㈱」及び従来「食品・飲料事業」で区分しておりました「㈱ポッカロジスティクス」を「その他」セグメントに変更しております。
なお、「㈱ポッカロジスティクス」は、平成２５年７月１日付にて「サッポロ流通システム㈱」との間で吸収合併を行い、消滅しております。
また、従来「食品・飲料事業」で区分しておりました「Pokka Food (Singapore) Pte. Ltd.」を「外食事業」に変更しております。
これに伴い、平成２４年度の連結財務諸表は、 遡及適用後の金額となっております。
なお、「Pokka Food (Singapore) Pte. Ltd.」は、平成２５年４月に商号を「Sapporo Lion (Singapore) Pte. Ltd.」に変更しております。

※２：EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋のれん償却費　にて算出しております。
平成２４年度から「サッポログループマネジメント㈱」へのグループＩＴ資産の移管に伴い、ＩＴ資産に係る減価償却費について、国内酒類事業と全社消去間で管理上の調整を行っております。なお、平成２５年通期見通しの調整額は２０億円、平成２４年通期実績の調整額は２１億円になります。

※３：販促費の通期見通しにつきましては開示しておりません。